



けすぞう新聞

2018年1月発行
NO.1
播磨町消防団女性分団

新しい年、新しい心で

加古郡消防協会出初式

新年恒例の播磨町・稲美町消防団消防出初式が2018年1月7日、播磨町立蓮池小学校で行われました。真冬とは思えない穏やかな好天のもと、播磨町から113名が参加しました。消防隊員と消防団員らが一斉放水などを披露し、防災、防火への決意を新たにしました。

式典では消防功労者に対する表彰式も行われ、女性消防団員も表彰されました。



兵庫県消防協会長表彰精勤章
女性分団 佐々木恵子
播磨町消防団長表彰
女性分団 水谷典子



備えあつての安全

震災から23年を迎える2018年1月17日、震災の経験と教訓を地域や世代を超えて伝承するため、『1.17は忘れない—「伝える」「備える」「活かす」—』をテーマに「ひょうご安全の日のつどい」が開催されました。

防災関係機関やNPO等による活動展示や炊き出し、東日本大震災・熊本地震・鳥取県中部地震の被災地の物産販売や観光PR、復旧復興の紹介展示などが実施され、女性消防団も昨年に続き、啓発劇を披露しました。

交流ステージでは啓発劇の他、復興支援ジャズコンサート、はばタン・くまモンの防災クイズショー、津波避難の歌など多彩なステージを実施し、悪天候の中、たくさんの方が来場されていました。啓発劇を見るため、なんと滋賀県の消防署の方々が！！昼食を共にしながら即席情報交換会も実施しました。



交流ステージプログラム

- 10:30~11:00 Permanent Fish ミニライブ
- 11:05~11:35 播磨町消防団・女性分団 啓発劇